Form No. 3450-589 Rev A

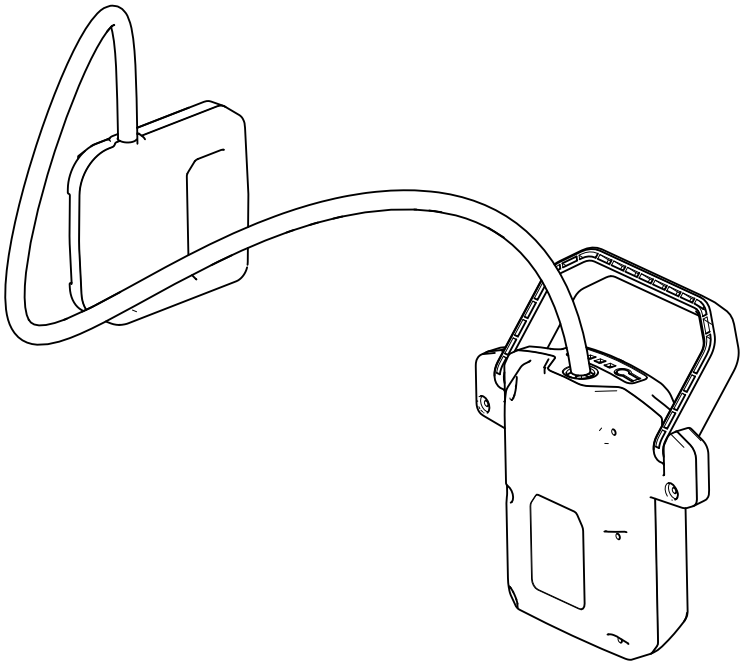
TORO®

Count on it.

オペレーターズマニュアル

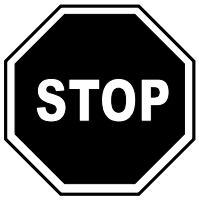
レボリューション 60V バックパック テザー

モデル番号 66005—シリアル番号 322000001 以上



製品の登録は www.Toro.com.
この文書は翻訳です。 (JA)

3450-589



取り扱い説明ビデオなどを www.Toro.com/support で公開しております。またこの製品を返品される場合には 1-888-384-9939 にご連絡ください。

⚠ 警告

カリフォルニア州
第65号決議による警告

この製品の電源コードには鉛が使用されており、カリフォルニア州では発ガン性や先天性異常を引き起こす物質とされています。取り扱い後は手をよく洗ってください。

米国カリフォルニア州では、この製品を使用した場合、ガンや先天性異常などを誘発する物質に触れる可能性があるとされております。

重要 **シリアル番号デカルについている QR コード無い場合もありますをモバイル機器でスキャンすると、製品保証、パーツその他の製品情報にアクセスできます。**

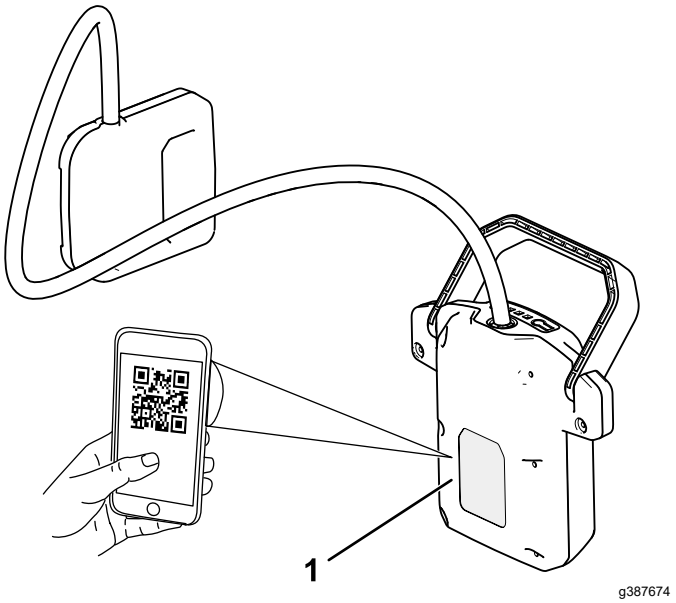


図 1

1. 銘板取り付け位置

モデル番号 _____

シリアル番号 _____

はじめに

このバックパックテザーは、一般家庭およびプロの作業員の方々が使用することを前提に製造されています。このバックパックテザーは、Toro の 60V バックパックと、当該バックパック対応の Toro 60V ハンドヘルド製品を接続するためのものです。本来の目的から外れた使用をすると使用したご本人や周囲の人間に危険を及ぼす場合があります。

バックパックやバックパックテザーは、地上走行型や歩行型の機械除雪機や芝刈り機などには対応しておりません。

ここに記された情報を注意深くお読みになって、製品の操作方法や保守方法を守り、けがをしなよう、また製品を損傷しないようにお使いください。この製品を適切かつ安全に使用するのはお客様の責任です。

安全上の注意事項、取扱い説明書、アクセサリについての資料、代理店の検索、製品のご登録などについては www.Toro.com へ。

整備について、またメーカー純正部品についてなど、分からないことはお気軽に弊社代理店またはメーカーのカスタマーサービスにおたずねください。お問い合わせの際には、必ず製品のモデル番号とシリアル番号をお知らせください。図 1は、モデル番号とシリアル番号を刻印した銘板の取り付け位置を示します。空欄に番号を書いておきましょう。

© 2022—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

連絡先 www.Toro.com.
Printed in China
禁無断転載

危険警告記号

危険警告記号図 2は、このマニュアルと実機上とに表示され、事故防止のために守るべき重要な注意事項を示します。



g000502

図 2
危険警告記号

危険警告記号に続いて、**危険**、**警告**、または**注意**という文字が表示され、危険についての具体的な内容が示されます。

危険人の生命に関わる重大な潜在的危険を意味します。この注意を守らないと死亡事故や重大な人身事故が**起こります**。

警告人の生命に関わる潜在的危険を意味します。この注意を守らないと死亡事故や重大な人身事故が**起こる恐れがあります**。

注意安全に関わる潜在的危険を意味します。この注意を守らないとけがをする**可能性があります**。

この他に2つの言葉で注意を促しています。**重要** は製品の機械的特徴などについての注意点を、**注**はその他の注意点を表しています。

安全について

安全ラベルと指示ラベル



危険な部分の近くには、見やすい位置に安全ラベルや指示ラベルを貼付しています。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。



decal145-3807

145-3807

1. 警告*オペレーターズマニュアル*を読むこと。
2. 不適切な方法で廃棄しないこと。



decal145-3808

145-3808

1. バッテリー充電状態

製品の概要

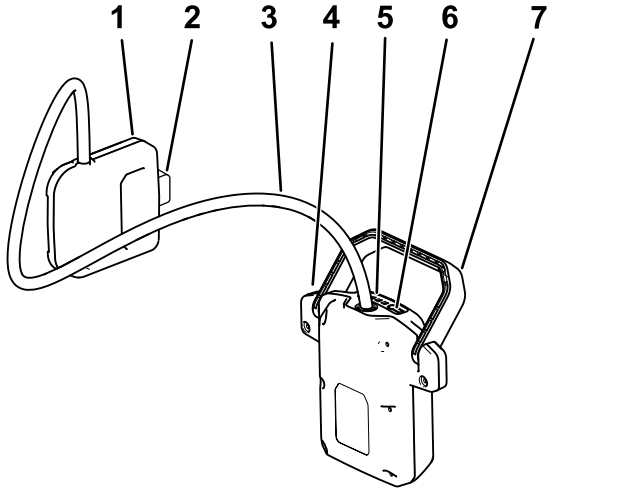


図 3

1. バックパックコネクタ
2. バックパックコネクタのラッチボタン
3. テザーコード
4. バッテリーコネクタ
5. LED インジケータ電流チャージ
6. バッテリー充電状態表示ボタン
7. バッテリーコネクタのハンドル

運転操作

⚠ 警告

バックパックやバックパックテザー、接続されているツールの不適切な取り扱いは怪我の原因となる。

バックパックテザーとバックパックを使う前に、バックパックとそれに接続する器具のオペレーターズマニュアルを読むこと。

⚠ 警告

テザーコードは使用前に毎回点検すること。破損したテザーコードを使用しないこと。

- **テザーコードが破損した場合には、危険防止のため、メーカー、正規代理店または正規サービスディーラに交換を依頼すること。**
- **コードはていねいに取り扱うこと。コード部分を持ってテザーを運んだり、ぶら下げたり、コネクタを抜き取ったりしないこと。**
- **熱源、オイル類、鋭利な部分、可動部分などの近くにコード放置しないこと。**
- **刃物を使用する場合には使用場所からコードを遠ざけること。**

テザーを取り付ける

1. バックパックの取り付け溝にバックパックを合わせ、ラッチがロックするまで押し込む図 4。

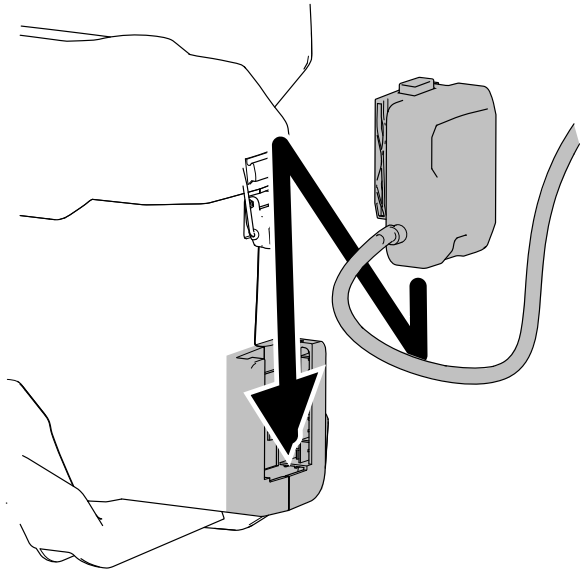
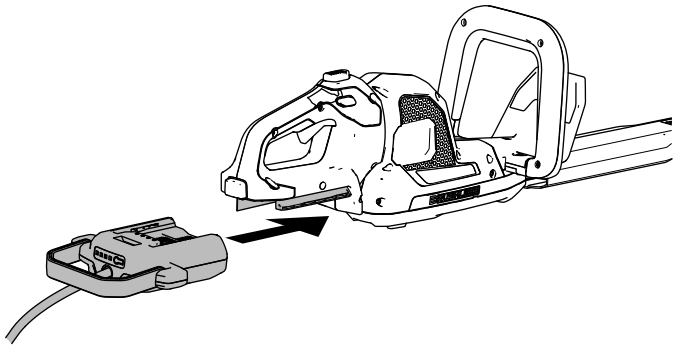


図 4

2. 図 5のように、バッテリーコネクタを器具の接続部に合わせ、ラッチがロックするまで押し込む。

注 バッテリー充電状態表示ボタンを押すと、いつでもバッテリーの充電残量が表示されますLED インジケータ。

注 このバッテリーテザーはハンドヘルド器具のための製品専用です。地上走行型や歩行型の機械除雪機や芝刈り機などに使用することはできません。

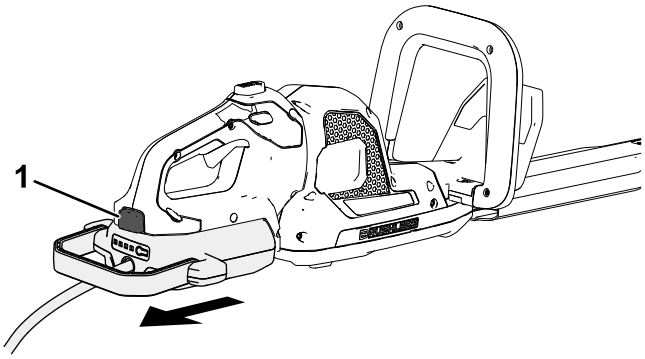


g365352

図 5

テザーを外す

1. 器具についているラッチボタンを押し、バッテリーコネクタを器具から外す図 6。

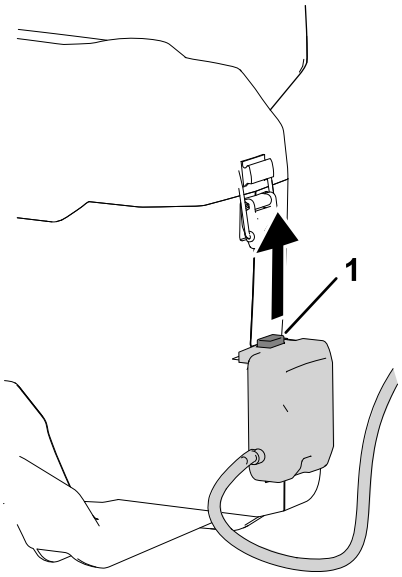


g365354

図 6

1. ラッチのボタン

2. バックパックコネクタについているラッチボタンを押し、コネクタをバックパックから外す図 7。



g365353

図 7

1. ラッチボタン

保守

通常の使用条件であれば保守整備などのお手入れは必要ありません。

表面を汚れをふき取る場合には、必ず乾いた布を使ってください。合

分解しないでください万一破損した場合には使用を中止し、弊社正規代理店にご連絡ください。

格納保管

- 電源からテザーを外し、破損などがないことを確認する。
- 表面に汚れなどがあれば除去する。
- バックパックや器具にテザーを接続したままで保管しない。
- 子供の手の届かない場所に保管する。
- 腐食性の物質肥料や融雪剤などの近くに置かない。
- 湿気の少ない清潔な室内で保管する。

故障探究

この説明書に記載されている手順のみを行ってください。それら以外の点検、整備、修理など、お客様ご自身で解決できない内容は、弊社の正規サービスセンターまたは同等の資格を持つ機関で行う必要があります。

問題	考えられる原因	対策
テザーを接続したのに器具が作動しない、またはすぐに停止する	1. バッテリーコネクタが器具に完全に差し込まれていない。	1. バッテリーコネクタを外してもう一度器具にしっかりと奥まで差し込み、ラッチがかかったことを確認する。
	2. バックパックコネクタがバックパックに完全に差し込まれていない。	2. バックパックコネクタを外してもう一度バックパックにしっかりと奥まで差し込み、ラッチがかかったことを確認する。
	3. バッテリーパックが充電されない。	3. バッテリーパックを器具から外して充電する。
	4. バッテリーパックのリード線がぬれている。	4. バッテリーパックを外して水けをふき取り、十分に乾かす。
	5. バックパックコネクタまたはバッテリーコネクタがぬれている。	5. バックパックコネクタとバッテリーコネクタを両方とも外し、水けを取り除いて乾かす。
	6. バックパックテザーが破損している。	6. バックパックテザーを交換する、または正規サービスディーラに連絡する。
	7. バッテリーパックが破損している。	7. バッテリーパックを交換する、または正規サービスディーラに連絡する。
	8. バッテリーパックの周囲温度が高すぎる、または低すぎる。	8. 周囲温度が5°C - 40°C の乾燥した場所でバッテリーパックの温度が下がるのを待つ。
	9. 器具、バックパック、バッテリー、またはテザーに何らかの電気的故障が発生している。	9. 代理店に連絡する。

カリフォルニア州第65号決議による警告

この警告の意味は

以下のような警告ラベルが貼られた製品を見かけることがあるでしょう



警告ガンおよび先天性障害の恐れ —www.p65Warnings.ca.gov.

Prop 65 とは?

Prop 65 は、カリフォルニア州で操業している企業、製品を販売している企業、カリフォルニア州で販売または同州に持ち込まれる可能性のある製品のメーカーを対象とした法律です。この法律では、ガン、先天性などの出生時異常の原因となることが知られている化学物質の一覧をカリフォルニア州知事が作成維持しこれを公表しなければならないと定められています。危険物リストは、日常の生活の中で使用するものから発見された数百種類の化学物質を網羅しており、毎年改訂されます。Prop 65 の目的は、こうした物質に触れる可能性があることを市民にきちんと知らせることです。

Prop 65 は、こうした物質を含む製品の販売を禁じているのではなく、そうした製品、製品の包装、製品に付属する文書などに警告を明記することを求めています。また、こうした警告があるからといって、その製品が何等かの安全基準に違反しているということではありません。実際、カリフォルニア州政府は、Prop 65 警告はその製品が安全か安全でないかを示すものではないと説明しています。こうした物質の多くは、様々な生活用品に何年も前から使用されてきておりますが、それらの物質が今までに何らかの健康問題を起こしたという記録はありません。さらに詳しい情報はこちらへhttps://oag.ca.gov/prop65/faqs-view-all

Prop 65 の警告は、以下のうちのどちらかを意味していますある企業が自社製品への化学物質の使用量について評価したところ、目立った危険は何一つないとされる基準を超えていることがわかった、または (2) 製品に使用している化学物質は法律で規制されているものだったので、特に評価を行うことはせず、法に従って警告文を添付することにした。

この法律は全世界に適用されるのですか

Prop 65 警告はカリフォルニア州でのみ要求される法律です。Prop 65 警告はカリフォルニア州のいたるところで目にすることができます。レストラン、八百屋、ホテル、学校、病院など、そして非常に多くの製品にも、この警告が印刷されています。さらには、オンラインやメールオーダーのカタログなどにも掲載されています。

カリフォルニア州の警告と連邦政府の上限との関係は

Prop 65 の内容は連邦政府の規制や国際規制よりも厳しいものが大変多いです。Prop 65 の規制基準値は連邦政府基準に比べてはるかに厳しく、連邦政府基準では表示義務がないが、Prop 65 では表示義務があるものが数多く存在します。たとえば、Prop 65 の基準では、一日当たりの鉛の排出量が 0.5 マイクログラムとなっており、これは連邦政府の基準や国際基準よりもはるかに厳しい数値です。

似たような製品なのに警告が付いていないものがあるのはなぜ

- カリフォルニア州内で販売される場合には Prop 65 ラベルが必要でも、他の場所で販売される場合には不要だからです。
- Prop 65 関連で裁判となった企業が、和解条件として Prop 65 警告の表示に同意したが、そうした問題に巻き込まれていない企業の製品には何も表示されていないといったこともあるでしょう。
- Prop 65 の表示は必ずしも一律に行われているわけではないのです。
- 自社内で検討した結果、Prop 65 基準に抵触しないと判断して、警告の表示を行わないことを選択する企業もあります。警告が書かれていないからと言って、その製品に対象化学物質が含まれていないということは言えません。

なぜこの警告が表示されているのですか

メーカーでは、十分な情報に基づいてお客様ご自身が判断できるようにすることがベストであるという考えから、できる限り多くの情報をお客様に提供することとしております。リスト記載物質のいくつかが自社製品に該当する場合、メーカーでは、それらの物質のほとんどの量はごくわずかであって実際の表示義務はないことを認識した上で、排出量などを厳密に評価することなく、警告を表示するという判断をすることがあります。メーカーでは、自社の製品に含まれる化学物質の量が「重大なリスクはない」レベルであると認識した上で、あえてProp 65 警告の表示を行うという選択をしております。これはまた、もしメーカーがこうした警告を表示しなかった場合、カリフォルニア州政府や、Prop 65 の施行推進を目指す民間団体などから訴訟を提起される可能性もあるということも視野に入れての判断です。